ザ・ママさんバスケット
Japan Ladies BasketBall League
第17号

♦•♦ 平成20年度　日本家庭婦人バスケットボール連盟『理事会』開催される ♦•♦

平成20年度日本家庭婦人バスケットボール連盟『理事会』が去る5月17日(土)13:00から文京シビックセンター(東京都文京区)にて開催されました。全理事の2／3以上の出席(委任状含む)が確認され理事会は成立しました。(全理事数:51名　出席者:35名　委任状:16名)

平成20年4月20日に鳥取県ウィメンズバスケットボール連盟が設立され、42都道府県に連盟が出来ました。

○日時　平成20年5月17日(土)13:00～15:00　　○場所　文京シビックセンター　地下2階研修室A・B

役　職	氏　名	出　欠	役　職	氏　名	出　欠
会長	橋本章	出席	事務局長	榊原みどり	出席
副会長	山田洋子	出席	常任理事・神奈川県理事	後藤淳子	出席
理事長	白谷慶子	出席	常任理事	高岡治子	出席
副理事長	渡部嘉子	出席	監事	白石東洋雄	欠席
副理事長	海老原矩子	出席	監事	田中悦子	出席

＊常任理事

北海道	北海道理事	松本淳子＊	出席	北信越	富山県理事	高尾美津	出席	中国	山口県理事	川本由美子	出席
東北	青森県理事	佐々木千代子	委任状		石川県理事	山村和恵	出席	四国	香川県理事	佐藤ケイ子	委任状
	岩手県理事	小山恵子	委任状		福井県理事	松原小百合	委任状		徳島県理事	野々瀬ヨシエ	委任状
	宮城県理事	戸塚静江	委任状	東海	静岡県理事	富田あけみ＊	出席		愛媛県理事	山本直美＊	出席
	秋田県理事	千田典夫＊	出席		愛知県理事	久永洋子	出席		高知県理事	石川博之	委任状
	山形県理事	羽柴節子	委任状		三重県理事	鈴木則恵	出席	九州	福岡県準理事	花田里加	欠席
	福島県理事	物井民子	委任状		岐阜県理事	足立頼子	出席		佐賀県準理事	草野啓子	欠席
関東	茨城県理事	阿部幸江＊	出席	近畿	滋賀県理事	大塚由美子	委任状		長崎県理事	太田京子＊	出席
	栃木県理事	磯川治美	出席		京都府連盟・競技委員長	中西仁美	委任状・代理出席		熊本県理事	山内郁子	委任状
	群馬県理事	神戸玲子	出席		大阪府理事	佐藤静子＊	出席		大分県準理事	宮地睦	欠席
	埼玉県理事	広田悦子	出席		兵庫県理事	三木道博	出席		宮崎県理事	長山陽子	委任状
	千葉県理事	杉浦八重子	出席		奈良県理事	吉岡雅子	出席		鹿児島県準理事	鮫島俊秀	欠席
	東京都理事	小林正明	出席		和歌山県理事	福田文子	委任状		沖縄県準理事	城間諭	欠席
	神奈川県理事	後藤淳子	出席	中国	鳥取県理事	福美秀敏	委任状	理事		江村幸子	出席
	山梨県理事	志村真弓	出席		島根県理事	持田孝子	出席	理事		橋本不二子	出席
北信越	新潟県理事	富井茂＊	委任状		岡山県理事	伊崎基女	出席	理事		武井芳子	出席
	長野県理事	黒岩孝枝	出席		広島県理事	河野淳子＊	出席	理事		野口加代	出席

～新理事・準理事紹介～

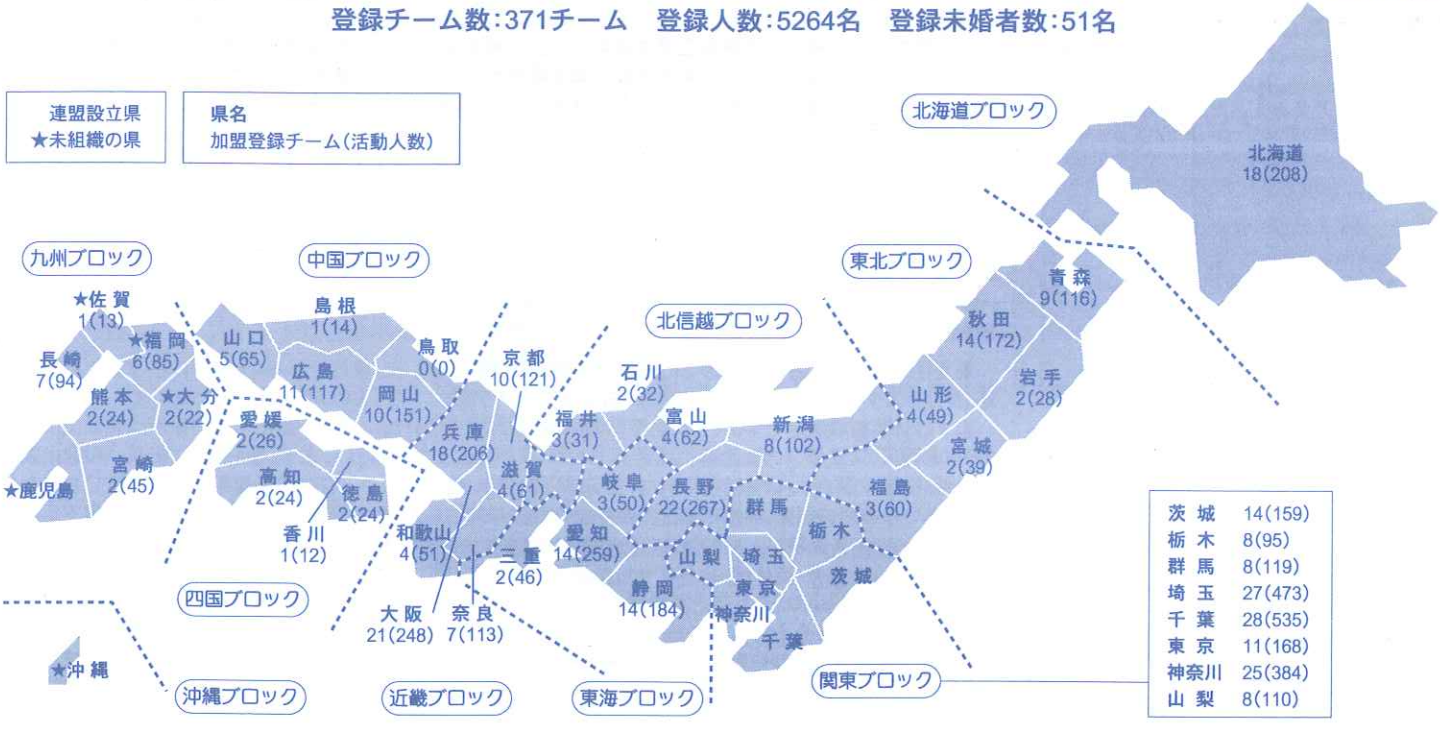
奈良県理事　吉岡雅子

鳥取県理事	福美秀敏
宮崎県理事	長山陽子
会長推薦理事	野口加代
福岡県準理事	花田里加

平成20年度「加盟登録状況」

2008.6.30現在

登録チーム数:371チーム　登録人数:5264名　登録未婚者数:51名



平成19年度事業報告

1・全国大会

第26回全国ママさんバスケットボール交歓大会
期日：平成19年7月27日(金)・28日(土)・29日(日)　場所：千葉県 船橋市 船橋市総合体育館・他

第6回全国ゴールデンシニアバスケットボール大会(ねんりんピック協賛イベント)
期日：平成19年11月10日(土)・11日(日)　場所：茨城県 日立市 日立製作所大甕(おおみか)体育館・日立市立久慈中学校

2・国際交流大会

日韓ママさんバスケットボール親善大会
期日：平成19年7月27日(金)・28日(土)
場所：日本 千葉県 千葉市 千葉県立幕張総合高等学校体育館・日本 千葉県 船橋市 船橋市総合体育館

3・ブロック大会の支援・協力

第13回(山口杯) 北海道家庭婦人バスケットボール連盟 結成記念大会 日 時：平成19年9月29日(土)・30日(日) 場 所：北海道 雨竜郡妹背牛町 妹背牛(モセウシ) 総合体育館 参加チーム数：計18チーム(一般15 シニア3)	北空知地区協会の多大なる御協力の下、一般15チーム(オープン参加2チーム含む)、シニアチーム3チームで白熱した試合と点差の開いた試合と分かれた内容でしたが、和やかに順調に試合は進行しました。山口杯はママさんバスケットの普及を目指して札幌以外の地区で開催していますが、オープン参加はあるものの、登録までにはなかなか結びつかないのが現状です。地区協会の方々のご支援を頂き、登録チームを増やしていくよう努力したいと思っています。(北海道　松本 淳子)
第9回 東北 ママさんバスケットボール交歓大会 日 時：平成19年9月8日(土)・9日(日) 場 所：福島県 郡山市 福島県立安積黎明高等学校 ・福島県立あさか開成高等学校 参加チーム数：計20チーム(青森4 宮城2 岩手2 山形1 秋田3 福島5 茨城2 愛知1)	第1回～8回まで秋田県田沢湖町で開催してきた東北ママさん交歓大会を、第9回にして各県持ち回りを実現し、一般15チーム、シニア6チームが参加して福島県郡山市で行うことができました。それまでの道のりは険しく？東北ママさん連盟の設立、そして同連盟の東北バスケットボール協会への加盟など、幾多の困難を乗り越えました。それだけに、前夜祭も盛り上がり、前開催地の福原幸成氏を表彰して、長い間のご苦労に感謝しました。大会は「一般の部」に愛知、茨城からも参加し、優勝は福島レディース郡山、「シニアの部」は福島レディースシニアフレッシュが優勝しました。猛暑の中、運営に尽力してくださった福島県家庭婦人連盟と郡山市協会の皆さん、それに福島県理事長の物井民子さん、本当にありがとうございました。(秋田県家庭婦人バスケットボール連盟　理事長 千田 典夫)
第13回 関東 ママさんバスケットボール交歓大会 日 時：平成19年10月20日(土)・21日(日) 場 所：神奈川県 平塚市 平塚アリーナ 参加チーム数：計32チーム(茨城4 栃木2 群馬4 埼玉6 千葉5 東京4 神奈川4 山梨3)	昨夜の雨がうそのような秋晴れになり、平塚市にてブロック大会が開催された。シニア1ブロック、一般3ブロックの計32チームでの熱戦が繰り広げられ、盛況に終了しました。河川敷の広大なひまわり畑が選手の癒しに大いに役立っていたようです。審判は、他県からも応援依頼し、女性だけで割当られ、口うるさい選手に対しても毅然とジャッジしていて気持ちがよかったです。ブロック大会の他に、日家連主催の大会が千葉県、茨城県にて開催されました。一人一役をスローガンに運営され、関係者からお褒めの言葉をいただき、好評のうちに終了したことを報告いたします。(関東地区常任理事 阿部 幸江)
第9回 北信越 家庭婦人バスケットボール交歓大会 日 時：平成19年8月18日(土)・19日(日) 場 所：福井県 坂井市 三国町体育館 参加チーム数：計18チーム(長野5 新潟3 富山3 石川3 福井4)	8月18日(土)19日(日)に第9回北信越家庭婦人バスケットボール交歓大会が東尋坊で有名な福井県坂井市「三国町体育館」で開催された。新潟県、富山県、石川県、福井県、長野県の18チームが参加し、3ブロックに分けて、交歓大会を開催した。ママさんらしく、和やかな中に熱い思いを胸に熱戦を繰り広げた。代表者会議では、各県ともチーム数の増大や登録チームの増加を図るように共通理解した。今大会も連盟未登録チームの参加を認めた。各県の実態から考えると、現状維持でしばらく大会を運営していかねばならないと共通理解した。20年度開催は、石川県小松市で行われることが決定した。(新潟県家庭婦人バスケットボール連盟理事長 富井 茂)
第5回 東海 ママさんバスケットボール交歓大会 日 時：平成19年10月21日(日) 場 所：愛知県 豊田市 スカイホール豊田 参加チーム数：計16チーム(愛知6 静岡4 岐阜3 三重3)	今年度の東海大会で二順目になり開催県も大会運営になれ試合もスムーズに運び選手同士、チーム同士の交流も取れる様になり東海四県が今まで以上に纏まってきました。昼食時間を利用して理事長会議を開き問題点等の確認　次回の東海大会の概要確認それぞれの県の運営状況の意見交換をしています、まだまだ各県で登録チーム数のばらつきはありますが理事長を始め皆さんが努力をしている様子が見えてきました。 交歓大会とは言ってもコートに立てば気持ちは女学生、ゴールを目指してボールの取り合いは体と体のぶつかり遭い、凄いものがあります！でもそこはママさん(笑って誤魔化す)こんな感じで東海大会を開催しています。 何年先になるか分かりませんが、もっと多くのチームを受け入れ今以上に大会を盛り上げる運営ができたら…と思っています。(東海ブロック常任理事 富田 あけみ)
第8回 近畿 女性バスケットボール交歓大会 日 時：平成19年8月25日(土)・26日(日) 場 所：和歌山県 橋本市 県立橋本体育館 参加チーム数：計22チーム(兵庫5 大阪5 京都3 奈良3 和歌山2 滋賀4)	第8回近畿女性バスケットボール交歓大会を終えて 県女性連盟が創立されて初めての近畿大会開催県となりました。県内登録が4チームの中、2チームが出場、当日のスタッフが残りの2チームの20名足らずという厳しい現状の中、不安が一杯でのスタートでした。 まずは体育館の決定です。大会に必要な4面コートがある体育館は、県内2箇所です。1箇所は和歌山市内で、宿舎確保、スタッフの集合等には最適ですが、費用の点で無理が生じます。後1箇所は細長い和歌山県の一番北、橋本市です。体育館使用料は、三分の一ですが、宿舎とスタッフの移動費用の問題が生じましたが、いろいろ検討の結果、橋本市決定に至りました。1年前から2施設を全館予約し宿舎の確保、費用不足はプログラムの広告掲載料と先輩諸氏のお心使い・橋本市内の高校生のお手伝い等で補いました。 大会当日は県協会・高体連・リタイヤした選手のお手伝いでスタッフの不足も解消、又、前回開催県の兵庫県からの資料提供などで、何とか無事終了できました。冷房の効いた綺麗な体育館で選手の皆様にも喜んで頂きました。大会を終えての感想ですが、準備から大会当日まで連盟全員が頑張りました。特に試合に出なかった2チームの皆様の働きには、感謝します。少ない人数でも一丸となれば出来る事を実感した大会です。(和歌山県女性連盟理事長　福田 文子)

第7回 中国地区
ママさんバスケットボール交歓大会
日 時:平成19年10月28日(日)
場 所:和歌山県 山口県 山口市
やまぐちリフレッシュパーク総合体育館
参加チーム数:計21チーム(山口7 広島5 岡山3 鳥取2 島根4)

平成19年10月28日に第7回中国地区ママさんバスケットボール交歓大会が山口市において開催され、日本家庭婦人連盟からは、山田副会長にご列席を頂き、熱戦が展開されました。持ち回り開催で2順目となる今大会は、山口県ママさん連盟のきめ細やかな配慮が随所に見受けられ、ゲームに関する以外にも、賞として、参加者全員へ手作りによる小物入れの袋は(山口が生んだスーパースター、原田結花さんのサイン入りで)、頂いた瞬間、会場がどよめき、山口県ママさんの熱意に感動致しました。優勝チームには、ボールいれのケースまでもそえられ、ママさんならではの運営をされておりました。
中国ブロックは今年、鳥取県が加盟され5県全県そろいました。ともに発展していければと思います。(常任理事 河野 淳子)

第6回 四国
家庭婦人バスケットボール交流大会
日 時:平成19年8月25日(土)・26日(日)
場 所:香川県 高松市 香川県立体育館
参加チーム数:計10チーム(徳島2 高知3 香川2 愛媛3)

平成19年度(第6回) 四国家庭婦人バスケットボール交流大会を終えて

四国家庭婦人バスケットボール交流大会も6年目が終わりました。香川県開催は第2回と今回の2度目ですが、前回は1日開催で、各県選抜の4チーム参加でした。第3回の愛媛県から、2日間となり参加数も8チームと増え、1日目の夜には懇親会を設けて、食事をしながらの雑談に沸くようになりました。回を重ねるにつれ、まるで一年に一度の織姫と彦星の再会のように、自分自信の、そしてそれぞれの家族の健康を喜びながら、バスケの話題に花が咲き、楽しいひと時を過ごすのが恒例になりました。
さて、平成19年度・第6回は香川県立体育館(俗に舟形体育館と呼ばれています)で8月25・26日の両日、オープン参加も含めて10チームが参加しました。8月の猛暑の中、クーラーの無い体育館でしたが、特に大きな怪我もなく、日頃の鍛錬の成果を競い合いました。今、女性審判の普及が勧められていますが、香川県では平成20年3月の全日本クラブ選手権の開催もあり、審判・TO教育に力を入れています。多くの女性達が意欲的に審判講習を受けているのを見聞きして、大変頼もしく思います。
日本連盟の橋本会長様をはじめ、香川県協会の方々のご協力、そして四国四県の役員、チームの皆様のおかげを持ちまして無事大会が終了いたしました。誠にありがとうございました。(香川県家庭婦人バスケットボール連盟 会長 佐藤 ケイ子)

第4回 九州地区
ママさんバスケットボール交歓大会
日 時:平成19年8月25日(土)・26日(日)
場 所:宮崎県 宮崎市 宮崎市総合体育館・宮崎県体育館
参加チーム数:計16チーム(長崎1 熊本3 佐賀2 大分1 福岡1 宮崎8)

第4回九州地区家庭婦人バスケットボール交歓大会が、8月25日・26日 宮崎県宮崎市で開催されました。今回は、鹿児島県、沖縄県を除く6県から16チームが参加し、今、日本中で、一番熱く燃えている宮崎県で、それ以上の熱い戦いが展開されました。宮崎県バスケットボール協会のご協力により、大会運営もとてもスムーズで、懇親会では、各県代表者との話し合いも持たれ、本当に良い大会だったと思います。九州地区は、8県で、連盟を設立している県は、まだ、3県しかありません。まだ少し時間はかかると思いますが、この大会を通じて交流を図り、各県に、連盟設立を呼びかけて行きたいと思っています。(常任理事 太田 京子)

4・普及事業　都道府県家庭婦人バスケットボール連盟設立の推進(現在数42都道府県)

連盟設立10周年記念事業報告

○式典及び祝賀会　期日:平成19年7月27日(金)式典16:00～　祝賀会19:00～
会場:ホテルニューオオタニ幕張
○記録誌作成

平成20年度　こんな事業を行います!

全国大会

第27回全国ママさんバスケットボール交歓大会
期日:平成20年7月19日(土)・20日(日)・21日(祝・月)　場所:長崎県 長崎市 長崎県立総合体育館・他

第7回全国ゴールデンシニアバスケットボール大会(ねんりんピック協賛イベント)
期日:平成20年10月25日(土)・26日(日)　場所:鹿児島県 姶良郡 蒲生町 蒲生町立総合体育館・蒲生中学校

国際交流大会

日韓ママさんバスケットボール親善大会
期日:平成20年5月3日(土)・4日(日)・5日(月)　場所:韓国 ソウル市 チャムシル学生体育館
参加チーム:千葉県代表チーム

ブロック大会支援・協力

第14回(山口杯)北海道家庭婦人バスケットボール連盟結成記念大会
期日:平成20年9月27日(土)・28日(日)　場所:北海道 函館市 函館市市民体育館

第10回東北ママさんバスケットボール交歓大会
期日:平成20年9月27日(土)・28日(日)　場所:青森県 十和田市

第14回関東ママさんバスケットボール交歓大会
期日:平成20年10月11日(土)・12日(日)　場所:山梨県 甲府市 小瀬スポーツ公園体育館

第10回北信越家庭婦人バスケットボール交歓大会
期日:平成20年8月23日(土)・24日(日)　場所:石川県 小松市

第6回東海ママさんバスケットボール交歓大会
期日:平成20年11月3日(祝・月)　場所:静岡県 静岡市 草薙総合運動場体育館

第9回近畿女性バスケットボール交歓大会
期日:平成20年8月23日(土)・24日(日)　場所:大阪府 池田市

第8回中国地区ママさんバスケットボール交歓大会
期日:平成20年11月24日(月)　場所:岡山県

第7回四国家庭婦人バスケットボール交流大会
期日:平成20年8月23日(土)・24日(日)　場所:愛媛県 新居浜市 山根総合体育館

九州地区ママさんバスケットボール交歓大会
長崎県にて全国大会開催のため、ブロック大会は開催せず。

第27回全国ママさんバスケットボール交歓大会

平成20年7月19日(土)～21日(祝・月)の3日間、長崎県長崎市の長崎県立総合体育館他3会場で開催されました。35都府県より80チーム(一般の部・56チーム、シニアの部・24チーム)が参加して熱戦が繰り広げられました。

試合結果

一般の部 Aブロック

1 G-MAX(長崎) 61
2 鎌ヶ谷ファーストレディース(千葉) 32 → 86
3 サラダボール(愛知) 38
4 VIVA石川(石川) 51 → 8 → 57
5 フカガワミセス(長野) 65
6 ウインク(兵庫) 26 → 37
7 亜仁麻留(大阪) 18 → 39 → 36
8 ENDLESS(静岡) 42

53 鎌ヶ谷ファーストレディース
28 サラダボール

3位決定戦
10 VIVA石川
64 フカガワミセス

34 ウインク
50 亜仁麻留

一般の部 Bブロック

9 上越ママ(新潟) 58
10 カンガルー(滋賀) 20 → 34
11 佐世保(長崎) 41
12 Wish(岡山) 43 → 21 → 35
13 フェニックスママ(宮崎) 48
14 津田沼クラッシュ(千葉) 57 → 53
15 ディジーダック(大阪) 32 → 48 → 49
16 湘南ローズ(神奈川) 63

27 カンガルー
49 佐世保

3位決定戦
34 Wish
62 湘南ローズ

58 フェニックスママ
47 ディジーダック

一般の部 Cブロック

17 多治見エルクラブ(岐阜) 43
18 緑地クラブA(東京) 24 → 50
19 花園ママさんクラブ(香川) 17
20 マザーズ(埼玉) 69 → 42 → 47
21 BB醍醐(京都) 28
22 Remix(神奈川) 57 → 40 → 42
23 コスモス(広島) 34
24 金曜クラブ(千葉) 38 → 48

59 緑地クラブA
33 花園ママさんクラブ

3位決定戦
62 マザーズ
37 Remix

21 BB醍醐
54 コスモス

一般の部 Dブロック

25 BOSE(茨城) 46
26 South Winds(福岡) 59 → 36
27 NBC(東京) 50
28 Sperkler(広島) 26 → 59 → 38
29 J'sクラブ(神奈川) 43
30 佐久クラブ(長野) 27 → 32 → 53
31 熊本ママ(熊本) 70
32 砺波クラブ(富山) 33 → 64

49 BOSE
43 Sperkler

3位決定戦
36 South Winds
45 J'sクラブ

44 佐久クラブ
22 砺波クラブ

一般の部 Eブロック

33 TNK・響(神奈川) 75
34 ウィメンズ島根(島根) 27 → 33
35 鳥栖クラブ(佐賀) 44
36 倉敷藤花(岡山) 51 → 35 → 47
37 ブロッサム(和歌山) 32
38 ミルキー(大分) 56 → 33 → 30
39 船橋ペパーミント(千葉) 41
40 田沢湖クラブ(秋田) 28 → 31

41 ウィメンズ島根
64 鳥栖クラブ

3位決定戦
52 TNK・響
33 船橋ペパーミント

29 ブロッサム
44 田沢湖クラブ

一般の部 Fブロック

41 ローズスター福山(広島) 24
42 ザ・マザーズ弥生(東京) 66 → 44
43 入間テンダース(埼玉) 54
44 エンドレス(兵庫) 55 → 26 → 48
45 M・M・C(群馬) 48
46 あきれた会(福井) 53 → 26 → 37
47 TOYOTA SUN(愛知) 60
48 岐陽クラブ(山口) 51 → 59

53 ローズスター福山
39 入間テンダース

3位決定戦
45 エンドレス
20 あきれた会

56 M・M・C
80 岐陽クラブ

一般の部 Gブロック

49 AS-ONE(長崎) 22
50 アゲインズ(兵庫) 39 → 32
51 レッドパンサー(山梨) 29
52 MBC(青森) 47 → 52 → 48
53 LADY SHIP(静岡) 21
54 ARASHI(大阪) 57 → 45
55 Marchin's(京都) 46 → 38
56 日立クラブサーティーズ(茨城) 24

38 AS-ONE
40 レッドパンサー

3位決定戦
46 アゲインズ
44 Marchin's

28 LADY SHIP
56 日立クラブサーティーズ

シニアの部 Hブロック

57 ヒーローズプリンセス(広島) 36
58 多賀リフレイン(茨城) 22 → 21
59 完我留(千葉) 29
60 MBC(福岡) 16 → 27 → 11
61 長野クラブシニア(長野) 28
62 MBC・シニア(青森) 31 → 22 → 35
63 ホピシニア(神奈川) 32
64 びわこクラブ(滋賀) 10 → 28

35 多賀リフレイン
28 MBC

3位決定戦
41 ヒーローズプリンセス
19 MBC・シニア

39 長野クラブシニア
17 びわこクラブ

シニアの部 Iブロック

65 フライデー(愛知) 10
66 オーバンズ(大阪) 49 → 11
67 高崎エレガンス(群馬) 27
68 クレーム(宮崎) 12 → 33 → 33
69 浜松MBC(静岡) 16
70 諫早クラブ(長崎) 24 → 23 → 21
71 PARIS・D東京(東京) 19
72 LOVELY京都(京都) 21 → 33

30 フライデー
42 クレーム

3位決定戦
43 オーバンズ
27 諫早クラブ

24 浜松MBC
29 PARIS・D東京

シニアの部 Jブロック

73 西神ママドルS(兵庫) 26
74 熊本ママシニア(熊本) 33 → 36
75 奈良グリーンクラブ(奈良) 27
76 M's岡山(岡山) 21 → 15 → 14
77 仙萩クラブ(宮城) 13
78 レッドペッパーズ(埼玉) 20 → 19 → 23
79 松本クラブシニア(長野) 17
80 ミッキーズ(山口) 29 → 20

17 西神ママドルS
33 M's岡山

3位決定戦
15 奈良グリーンクラブ
19 レッドペッパーズ

17 仙萩クラブ
41 松本クラブシニア

日韓ママさんバスケットボール親善大会

日韓ママさんバスケットボール親善大会が平成20年5月3日(土)・4日(日)の2日間、韓国ソウル市チャムシル学生体育館で開催されました。日本から千葉県代表チームが参加し、韓国選抜チームと対戦いたしました。

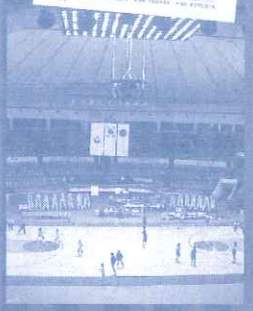
5月3日(土)

日本 48	15 — 18	韓国 65
	6 — 17	
	18 — 18	
	9 — 12	

5月4日(日)

日本 44	17 — 19	韓国 70
	13 — 18	
	2 — 13	
	12 — 20	

↑橋本章団長(左二人目)とご来賓の方々



オリンピック総合競技場内 学生体育館 →

韓国遠征を振り返って

千葉県代表チーム キャプテン ハンプティダンプティ 伊藤 延江

『自分の好きなママさんバスケで海外遠征できるなんて夢にも思いませんでした。本当に貴重な経験をさせていただき有難うございました。』と言うのがほとんどの選手の一致したことばでした。

韓国はママさんのチームが少ないようですが、選手の背の高さはもちろん年齢を感じさせない体の強さ、そしてシュートの上手さ等全てに驚かされました。バスケは経験のスポーツだと改めて感じ、これからもがんばっていきたいと思います。この交流大会がとても刺激になったのは間違いありません。

韓国の皆様には試合はもちろんのこと、楽しいお食事会等大変お世話になりました。又、韓国と違って日本では参加したいと思う人はだれでも経験できる環境があるということは大変恵まれていると思いました。最後にこのような機会を与えてくださった連盟の方々に心より感謝を申しあげます。有難うございました。

千葉県代表チーム 監督 武井 芳子

試合内容について日本チームは善戦したと思う。出だしは少し堅くなり、シュートがなかなか決まらなかったが、3点シュートで応戦するも点差をつめられず、逆に速攻を出されパワーの差を感ずる。ナイスデフェンスをしているが得点が伸びない。チームファールをとられフリースローを確実に決められるなどあり、審判のジャッジが厳しく戸惑うところも多々あり選手はアウエィの笛に悩まされたようだが、韓国選手の上手さ、シュート力、脚力には素晴らしいものがありました。

日本家庭婦人バスケットボール連盟 渡部 嘉子

オリピック会場となった広大な公園の一角にあるシャムシル学生体育館で親善大会が行われました。大会運営は会長以下ママさんたちで運営されておりました。開会式は入場式から始まり、挨拶、祝辞、華やかな韓国舞踊で大会の幕を開けましたが、韓国ママさんの試合は(ハーフ制)既に始まっており2日間をかけて行っておりました。

2試合とも結果は残念でしたが、韓国ママさんの圧倒されるパワーとシュートの確実性は見事なものでした。そのパワーが外では輸入牛肉反対の二万人キャンドル大集会をひらいておりました。日本代表選手も善戦し、有意義な経験をしたことと思います。

連盟だより

秋田県家庭婦人バスケットボール連盟 創立10周年記念式典の情報です。
都道府県連盟からの情報をお知らせ下さい。

県連盟創立10周年を迎えて

秋田県ママさんバスケットボール連盟 会長 千田 典夫

5月24日に、日本家庭婦人連盟の山田洋子副会長ご出席のもと、創立10周年記念式典・祝賀会を行う事が出来ました。本当は昨年がその年でありましたが、秋田わか杉国体(デモスポ行事としてママさんバスケットを実施)があり、今年になったものです。

本連盟は、全国家庭婦人大会を平成元年と6年に、全県ママさん大会を平成2年から行ってきましたが、平成9年度に日本連盟発足の動きに触発され、同年8月17日の第8回県大会の時に、県ママさん連盟(國井和男会長)を創立して、現在に至っております。

県内の登録数は、日本協会による団体登録と個人登録という危機を乗り越えて、12〜14チームで推移しており、県大会も岩城町、二ツ井町、美郷町で開催してまいりました。

東北大会は、田沢湖町の協力で平成11年から本県で開催してきましたが、17年に東北ママさん連盟を結成し、19年の第9回大会(福島県郡山市)から東北各県の持ち回り開催が実現いたしました。

本連盟の役員・チームにも高齢化の波が押し寄せておりますが、若いママさんを大切にし、アンチエイジングで、連盟の活性化と発展を図ってまいりたいと思っております。

←
山田日家連副会長のお祝いのことば

式典を盛り上げた「やまばと太鼓」
↓

↑左から千田会長、飯坂理事長、山田日家連副会長、國井前会長、佐々木副理事長、福原副会長

横山房男様を偲んで

訃報は前号でお知らせいたしましたが、
平成20年1月15日に
享年70歳でご逝去されました。
ここに、謹んで哀悼の意を捧げ、
ご冥福をお祈り申し上げ、
追悼文をご紹介申し上げます。

横山房男氏のご逝去を悼んで

日本家庭婦人バスケットボール連盟 会長 橋本章

本年1月15日に横山氏の突然の訃報に接し、わが耳を疑った。

最近お会いしていなかったとはいえ、あの端正でスマートな姿な年齢を感じさせないものであったし、まして重病とはまったく知らなかった。

横山氏が、わが日本家庭婦人バスケットボール連盟に尽くした貢献はまことに多大なものがあり、彼なくしては今日の全国連盟は存在していないと言っても過言ではない。

わたしが最初にお会いしたのは、1997年の初夏だったと記憶している。わたしの会長への就任依頼で勤務先に山田洋子さんの案内で見えられた。すでに話は決まっており、多分に儀礼的な訪問であったが、話題が今後のママさんの全国組織という核心に入るとがぜん身を乗り出され熱弁を振るわれた。 往年の名選手という印象しかなかったわたしには極めて意外であり、新鮮と同時に本気で取り組んでいることがすぐに理解できた。ママさんがバスケットボールをやること自体に一般的に否定する状況にあり、全国組織など真面目な話としては受け取って貰えないなかで、意義と熱意を理解し、日本協会の普及部長として「ママさんは普及の原点」と位置づけ、協会内を取りまとめ、全国連盟設立への道筋をつけられた。

連盟設立後も副会長として大所高所から適切な提言や忠告を適宜なされ、熱意が取り柄の素人集団の執行部を誤りなく導かれた。とくに県連盟の組織化にあたっては複雑な人脈が絡み合うなかご助言を生かし無理なくあせらず進めてきたことが今日になってみれば貴重な財産になっている。

いまやママさんバスケットボールは、生涯スポーツとして、健康な長寿社会の形成に大きな役割を演じており、さらにミニバスの指導者として活躍している人材も多く、世代を越えての交流に貢献している。しかしながらスポーツ界における男女共同参画など今後の課題も多い。先輩としての更なる貴重なご助言を期待していたのに突然のご逝去は真に残念である。

ここに改めて感謝の意を表するとともに、こころからご冥福を祈念する次第である。

元副会長　横山房男さんを偲んで

日本家庭婦人バスケットボール連盟 副会長 山田洋子

1月15日横山さんが急逝されたとの知らせは驚きとともに信じられないことでした。

昨年7月、日本家庭婦人バスケットボール連盟設立10周年記念の式典でお元気にご挨拶してくださったお姿が思い出されます。

1994年ごろ、誰もが連盟の立ち上げはまだ早すぎる、都道府県のすべてに連盟ができてから日本連盟を作ればよいといわれていた中、私は山田日本協会会長に招聘され就任された横山普及部長に、ママさんは何の後ろ盾もなく47都道府県の連盟ができるまで待つには時間がかかりすぎる。日本協会主導で日本連盟を立ち上げてママさんバスケットの推進を図りたいとお力添えをお願いしたところ正面から真剣に向き合ってくださり、日本協会理事会にママさんバスケットの全国組織を設立することを提案し、承認を得て日本家庭婦人バスケットボール連盟設立委員会を設置するなど、次々とリーダーシップを発揮してくださり、新潟六日町で行われた第16回全国大会のとき、橋本章会長を迎え日本協会普及部の直轄団体として日本家庭婦人バスケットボール連盟を設立することができました。その時のママさんたちの連盟設立に向けての活動も大変熱心なものでしたが、横山普及部長の積極的なご尽力がなければ叶わなかったのではないかと思っています。

横山さんは新潟県の出身。三条高校でインターハイ・国体にセンターブレーヤーとして活躍され優勝に導きました。嘱望されて立教大学に入学しインカレや全日本総合などで活躍、学生オールスターやアジア大会の代表選手にも選ばれた実力ある選手で、大学を卒業すると八幡製鉄に入社、強豪の日本鋼管や日本鉱業などを相手にポイントゲッターとして活躍されました。その後も新日鉄のコーチや母校の立教大学の女子のコーチを長年務めてこられ、心底バスケットを愛しバスケットに対し熱い心を持っていらっしゃる方と思いました。

奥様も同じ立教大学の同期で女子部のキャプテンで活躍され、横山さんが好きなバスケットに一途に打ち込めたのも奥様がよき理解者で、お幸せなバスケット人生だったことと思います。ただ、ママさんについても、中学についても、そして日本のバスケットについても、まだまだ思いが沢山あったのではないか、バスケットに対して真面目で熱い思いをお持ちの方がまた一人お亡くなりになってしまったことはまことに残念でなりません。

昨年連盟10周年記念式典で連盟より、横山さんに感謝の気持ちをこめてクリスタルの楯を贈呈させていただきました。連盟設立時の思い出や10年間の苦労や喜びを語り、連盟の成長を心から喜んでくださいました。今となってはそれがせめてもの慰みになっております。ママさんバスケットも10年を区切りにこれからどのように進んでいくか、横山さんがいつも言っておられた言葉“常に大局的見地で物事を進めるように”を肝に銘じて、連盟の発展に皆で努力していきたいと思います。どうか、天国からしっかりと見守っていてください。横山さんがママさんバスケットに対して示してくださった情熱と残してくださった多くことに感謝いたします。ありがとうございました。心からご冥福をお祈りいたします。

第28回 全国ママさんバスケットボール交歓大会情報！

開催地：岡山県岡山市
会　場：岡山県体育館（桃太郎アリーナ）・岡山市総合文化体育館
期　日：平成21年8月7日（金）～9日（日）

第8回 全国ゴールデンシニアバスケットボール大会
～ねんりんピック in 北海道～

開催地：北海道札幌市（予定）　会　場：未定
期　日：平成21年9月5日（土）・6日（日）

お問い合わせ先とTEL・FAX

総務委員長：榊原みどり →東京都杉並区
競技・審判委員長：後藤　淳子 →神奈川県横浜市
普及委員長：高岡　治子 →東京都大田区
広報委員長：海老原矩子 →埼玉県さいたま市
事務局長：榊原みどり →東京都杉並区
【事務局】住所：
日本家庭婦人バスケットボール連盟

ホームページアドレスです。アクセスしてネ！
http://lady.jabba-net.com/

発行：日本家庭婦人バスケットボール連盟　代表者 橋本 章
編集：日本家庭婦人バスケットボール連盟　広報委員会
ザ・ママさんバスケット　第16号）発行日：2008年3月